

推進センター上映会のお知らせ (入場無料、要予約、カレッジ講座)

4月の上映会
13日(木) 13:30~
サクラサク
 【2014年/DVD/107分】 **2単位認定**
20日(木)・23日(日) 13:30~
ベトナムの風に吹かれて
 【2015年/DVD/114分】 **2単位認定**



5月の上映会
11日(木) 13:30~
こどものそら
 【2000年/DVD/108分】 **2単位認定**
18日(木) 13:30~
こどもしよくどう
 【2018年/DVD/93分】 **2単位認定**
28日(日) 13:30~
モンテッソーリ 子どもの家
 【2000年/DVD/フランス/108分/日本語字幕】 **2単位認定**



センターの上映会を鑑賞すると、受講手帳にスタンプが2つ押されます。ぜひ受講手帳をご利用ください。

LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) **book** (推進センター所長)

映画「ALWAYS 三丁目の夕日」のような地域の必要性

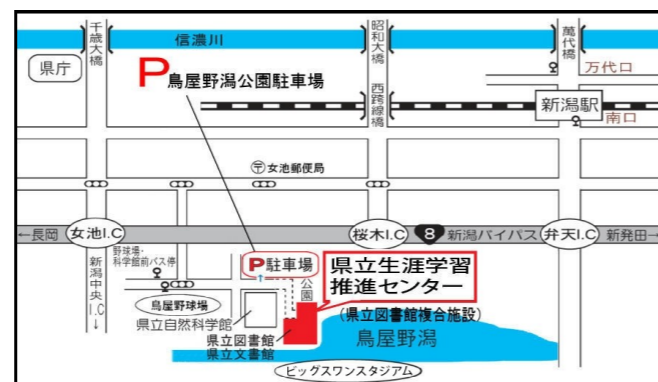
3年前、学校が全国一斉に臨時休業した。その際、共働きの保護者はもちろんだが、子どもを預けられる人がいない、場所がないなど、困惑した保護者が多数いた。昔なら、祖父母と同居で祖父母が面倒をみたり、近所づきあいでお隣さんが預かったりしてくれた。そんな良き時代、映画「ALWAYS 三丁目の夕日」のような地域づくりの大切さ、必要性に、新型コロナウイルスは気付かせてくれたように感じる。

折しも時代の流れは「地域学校協働答申」が示す通り、学校を核として地域の大人と子どもが学び合い、地域コミュニティを活性化

することを求めている。コミュニティ・スクールと地域学校協働本部を一体的に推進することで、その実現を目指すわけである。

この答申のおわりに、「誰かが何とかしてくれるのではなく、自分たちが『当事者』として、自分たちの力で学校や地域を創り上げていく。子どもたちのために学校を良くしたい、元気な地域を創りたい、そんな『志』が集まる学校、地域が創られ、そこから、子供たちが自己実現や地域貢献など『志』を果たしていける未来こそ、これからの未来の姿」とある。

そんな未来が、ぜひ様々な地域に訪れますように・・・



新潟県立生涯学習推進センター
 新潟市中央区女池南3-1-2
 TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
 Mail:nlpc@mail.lalanet.gr.jp
 ホームページ:https://www.lalanet.gr.jp/

Twitter 公式アカウント
https://twitter.com/lala_nlpc/
 新潟県立生涯学習推進センター
 7,283件のツイート

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設の貸出を行っています。
 貸出施設:ホール 大研修室
 ※感染予防のため、利用定員を制限しています。
 (ホールは95人まで 大研修室は60人まで)

生涯学習

Niigata

No.160 令和5年3月9日発行

SDGs4 質の高い教育をみんなに

ラ・ラ・ネット 検索

<https://www.lalanet.gr.jp>



(No.160号の掲載記事)

- 1 ページ目 令和4年度 新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール審査結果のお知らせ
- 2 ページ目 社会教育主事講習[B]
- 3 ページ目 令和5年度 基礎研修会、いきいき県民カレッジについて、新潟県内の生涯学習取組事例集(令和4年度版)
- 4 ページ目 上映会のお知らせ、LLPC book

令和4年度 新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール 審査結果のお知らせ

令和4年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクールの審査結果をお知らせします。25点の応募がありました。(敬称略・画像は作品の一部を当センターで画面キャプチャしたもの)

《社会教育・地域映像部門 応募作品10点》

【最優秀賞】

今はなく写真でたどる「新川九門暗闘」

(映像・約23分)

制作者:加藤功



【優秀賞】

亀倉代々 亀倉蒲舟と康之の創作と暮らし

(映像・約13分)

制作者:五十嵐政人(木場の郷土を愛する会)

宮古島の人々を救った越後人~中村十作~

(映像・約14分)

制作者:山田夏実(敬和学園大学一戸ゼミ)

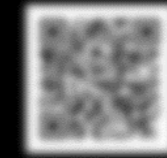
《学校教育部門 応募作品3点》

【最優秀賞】

小学5年道徳「QRコードの奇跡」~人のために生きる楽しさを学ぼう~開発者からのメッセージ(デジタルコンテンツ)

制作者:渡邊泰治(新潟市立五十嵐小学校)

QRコードの奇跡



~モノづくりにかける技術者の思い~

【優秀賞】

11月のソーシャルスキル「上手な頼み方」

(映像・約8分)

制作者:杉山豊和・斎藤依代子・塩原愛子・阿部紗英・石栗英敏(胎内市立黒川小学校徳育部)

各国別第一次世界大戦中のできごと 1/2 2/2

(映像・約22分)

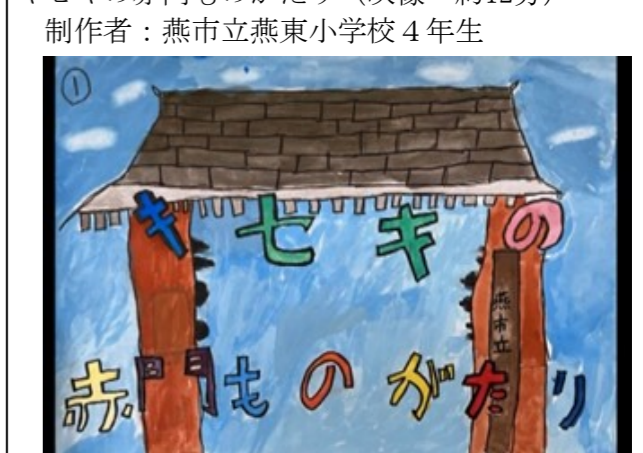
制作者:笠輪敬(長岡市立宮内中学校)

《児童生徒部門 応募作品22点》

【最優秀賞】

キセキの赤門ものがたり(映像・約12分)

制作者:燕市立燕東小学校4年生



【優秀賞】

燕スピリッツ2022(映像・約16分)

制作者:燕市立燕東小学校6年生

吉川Travel~尾神で楽しい思い出づくり~

(映像・約5分)

制作者:上越市立吉川中学校2年C班

※各部門とも最優秀賞及び優秀賞以外は奨励賞です。



館内上映の許諾をいただいている応募作品については、過去の作品も含め当センター1階学習相談コーナーで視聴できます。

社会教育主事講習[B]

本年度の社会教育主事講習[B]は、1月13日(月)～2月17日(金)に実施し、無事に終了しました。この講習は、「国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター」が主催となり、主会場(東京)と全国16か所の地方会場で運営されます。令和2年度の法改正以降、社会教育主事の資格取得のみならず、社会教育士という称号を得られることから民間の方も多く受講するようになってきました。また、新型コロナウイルス感染症の対策が進んだことから、定員を増やした会場があり、受講者が増加しました。(全国受講者数:令和4年度 535名、令和3年度 419名)

1 講習の概要について

講習科目は、①生涯学習概論、②社会教育経営論、③社会教育支援論、④社会教育演習となります。受講方法として、一括講習と①～④の科目を分割(科目内の分割はできません。)して数年計画で講習を受けることも可能です。また、法改正前の社会教育主事有資格者は、法改正後の新しい科目である②と③を修了することで、社会教育士の称号を得ることができます(学び直しと言っています)。そして、①～④の科目は、順番に受講する必要があります。本年度の新潟会場受講者の内訳は、一括受講14名、分割受講5名、学び直し5名でした。

2 本年度の講習について

①生涯学習概論と②社会教育経営論は、各講義が期間限定でオンデマンドで配信され、自宅や職場で視聴することができました。休日や仕事を終えてから視聴する方もいたようですが講義が大変多く、期限内に視聴するためには、計画的に進める必要がありました。そして、この2科目の各最終日にはライブ配信によるシンポジウム、その後修了テストがありました。修了テストで不合格の場合は、次の科目に進むことができません。そのため、オンデマンドが中心の講習とはいえ、この2科目は、緊張感のある講習プログラムとなっていました。

その後、③生涯学習支援論、④社会教育演習の講習を約2週間、当センターで行いました。

③生涯学習支援論では、最後の2日間で「参加型学習の実際とファシリテーション技法」の演習を行いました。「特定非営利活動法人 みらいずworks代表理事 小見まいこ様」から御指導いただきました。丁寧な説明を受け、受講者は30分のファシリテーションプログラムを完成させました。各班に出向き、全員がファシリテーターとなりそのプログラムを実践しました。

④社会教育演習では、事業計画を見直すモデル自治体をきめ「青少年教育」「家庭教育支援」「高齢社会に関する教育」をテーマに、5日間かけて「事業計画立案の実際」の演習を行いました。最終日には、社会教育委員の会議の席を想定して、プレゼンテーションを行いました。各班とも練習を重ね、説得力のあるプレゼンテーションを披露していました。

次年度も当センターを新潟会場として、社会教育主事講習「B」を実施する予定です。課題が山積する現代社会において、社会教育主事の役割がますます重要となっています。「地域づくり、人づくり、つながりづくり」に興味のある方や実際の業務に生かしてみたい方は、受講を考えてみてはいかがでしょうか。不明な点は、当センターにお問い合わせください。



③生涯学習支援論演習「ファシリテーション技法」におけるラベルワークの様子



④社会教育演習「事業計画立案の実際」におけるプレゼンテーションの様子

令和5年度 基礎研修会

令和5年度の基礎研修会についてお知らせいたします。今年度の基礎研修会は前半(社会教育関係職員としての資質向上)と後半(新たな視点や発想を身につける)の機会に分けました。研修会の構成としては以下のとおりです。後半については講師と日程の調整中です。

第1回[5月18日(木)] 社会教育関係職員としての心構えを学ぶ
講師 日本大学文理学部 教授 佐藤 晴雄 氏

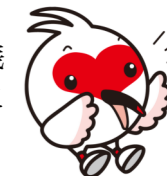
第2回[6月27日(火)] 社会教育関係職員としての視点や考えを学ぶ
講師 ふるばやしローカルデザイン事務所 代表 古林 拓也 氏

第3回[9月14日(木)] 公民館の新たな視点や考えを学ぶ

第4回[10月12日(木)] 次世代を担う若者の社会教育への取組を学ぶ



初めて社会教育に携わる方や社会教育に関心のある方、自ら必要な理論や実践を学び、資質向上を図りたい方など、この研修会をとおして新たな視点や発想に気づき、日々の業務に活かして行くための研修会です。ぜひ御参加ください。

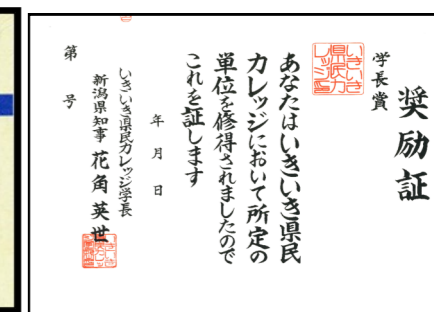


いきいき県民カレッジについて

当センターが事務局となって実施している「いきいき県民カレッジ」は、県民の皆様にも様々な学習機会を体系化して情報提供する事業です。また、「いきいき県民カレッジ」では、講座を受講することで受講手帳にスタンプがたまり、学長(県知事)名の入った奨励証の授与を受けることができる学習を評価する仕組みもあります。

「いきいき県民カレッジ」は、平成4年度以降、多くの県民の皆様にご受講をいただいております。令和4年度も新型コロナウイルス感染症の流行が続く中ではありましたが、様々な分野の講座が登録され実施されました。

現在、推進センターでは「2023年度いきいき県民カレッジ春夏号/入学案内」冊子の作成に向けて準備を進めているところです。公民館等の実施機関には4月下旬ころセンターより冊子を送付させていただきます。冊子の配架とともに県民の皆様へ受講を促すよう御協力をお願いします。また、講座登録は随時受け付けています。登録方法については生涯学習推進センターのいきいき県民カレッジ担当へお気軽にお問い合わせください。



新潟県内の生涯学習取組事例集(令和4年度版)

「新潟県内の生涯学習取組事例集」をラ・ラ・ネットにて公開しています。この事例集は県内の生涯学習関係機関から提供いただいた講座やイベントのチラシ情報や講師情報が掲載されています。新年度に向けての講座の計画やチラシづくりの参考に御活用いただきますようお願いします。

また、今年度の事例集は推進センター事務室廊下に掲示してあります。研修会参加等で来所された際には、ぜひ御覧ください。事例集QRコード→



推進センター廊下掲示板の様子